

第4回 鞍手町立小学校の統合に向けたあり方検討委員会

令和3年12月9日
鞍手町中央公民館 第1研修室

1. 開会

2. 議事

(1) 町内小中学校の登校風景・授業等の様子（動画視聴）

(2) 小学校の統合について

(3) その他

3. その他

第5回 開催日 令和 年 月 日 () 時 分～

4. 閉会

【配布資料】

【資料1】委員の皆様からいただいた質問・要望・意見等

【資料2】3・4年 算数科 複式授業計画（室木小）

委員の皆様からいただいた質問・要望・意見等

1. 質問

- ① 他校統合時の問題点や解決方法、今まだ課題になっている問題等があれば知りたい。
- ② 鞍手中学校が現在、少人数→大人数になったギャップに対応できない生徒がいた場合の対策方法や防止方法はありますか？
- ③ なぜ、議事の参加は、古月小学校の校長先生のみなのですか？他小学校の校長先生は参加しないのですか？

2. 要望・意見等

- ① 委員会を重ねることで、小規模校のメリット・デメリットはよく分かってきたように思います。今、現場（小学校）で頑張られている先生方の声を聞くことが出来れば鞍手町の小学校の実態がもっと把握できるのではないかと思います。
- ② 第1回、第2回検討委員会を通して現状やメリット・デメリットを考えると、統合する方向が良いと思います。しかし多人数の中が苦手な子や学校というシステムになじめない子等、少数派の子供達の心の負担がされに大きくなるのではないかと思います。そのような少数派の子供達の心が置き去りにならないよう慎重にゆっくり対策を講じてほしいと思います。例えば、統合前から行事等を学校合同で行うなどのコミュニケーションをとれる機会を設けるべきだと思います。
- ③ 近年、小学校のランドセルが重すぎるという話が全国で出てきています。統合で遠方になる子供達には負担が大きいと思います。統合する方向で考える際には運営側は対策を練って頂たいです。

3・4年 算数科 複式授業計画

実施時期 11月 4日(木) 2校時 (9:20~10:05)

3年単元名「1けたをかけるかけ算の筆算」	4年単元名「面積」
めあて くりあがりのある筆算を考えよう。	めあて 面積の学習内容を確認しよう。
<p>1 めあてを確認する。(担任)</p> <p>2 24×3の筆算を考える。(担任)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人学び ・ペア交流 ・全体交流 <p>3 十の位へ繰り上がりのあるかけ算の書き方を確認合い、声に出して練習する。(担任)</p> <p>4 練習問題を解く(支援員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人学び ・全体交流 <p>5 本時のまとめ・振り返りをする。(担任)</p> <p>(時間があれば、「計算スキル」で復習する。)</p>	<p>1 めあてを確認する。(支援員)</p> <p>2 問題を解く</p> <ul style="list-style-type: none"> *学習形態は、一人学び→全体交流 ・P16の①(単位のまとめ) ・②面積の公式の利用 ・③マス目の長さに気をつけて面積を求める応用問題(担任) ・④長方形の横の長さを求める応用問題(担任) <p>3 ふりかえりを書いて、発表する。</p> <p>4 「やってみよう」の問題にチャレンジする。(担任)</p> <p>5 本時のまとめをして、次時の予告を聞く。(担任)</p>